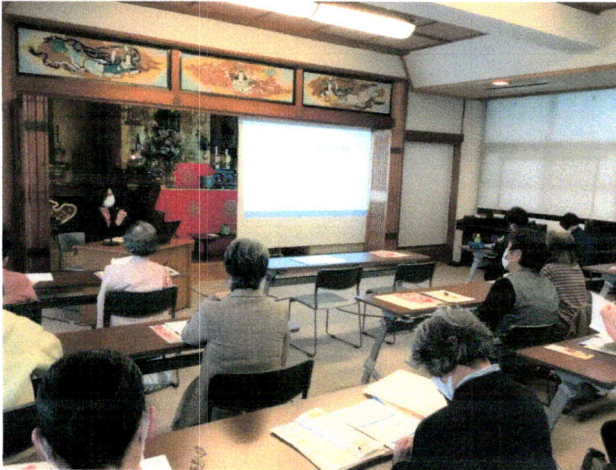


終活・仏具磨き・報恩講・コンサート



去る11月21日(日)徳成寺において、いきいき終活セミナーが開かれました。おひとり様の老後、とりわけ「死後事務委任」をテーマにして、高松市社会福祉協議会・権利擁護センター長の井上智恵さんの講義を頂戴しました。

血縁関係のない第三者に、自身の死後に起きるであろう事柄の解決を生前に公正証書を作成して取り決めておくというものです。その契約を結ぶについて、様々な条件があるので十分な確認が必要になるそうです。

11月23日(火・祝)には勤労感謝の日恒例となりました「仏具磨き&お楽しみ抽選会」を行いました。コロナ禍のせいなのか昨年は参加者も少なかったですが、今年は大勢の皆さんにお手伝い頂くことができました。

初参加の方も何名かおられて、おかげ様で楽しんで仏具磨きができました。ピカピカになってよみがえった仏具もうれしそうに見えます。引き続き、茶話会・お楽しみ抽選会で盛り上がりました。皆様のご協力誠にありがとうございました。



12月5日(日)午後1時～親鸞聖人報恩講が勤まりました。この度も、大勢の皆様にお参り頂くことができました。コロナの変異を考えますと、先行きが見通せませんが、この日こうしてお会いできたことを一期一会と思って勤めさせて頂きました。

ご法話は、「今の自分に将来の自分を定める権利はあるのか?」や「生涯を貫く信じるに足る人との出会い」などをテーマにお話をさせて頂きました。



本年最後の寺ともサービスは、寺嶋昌夫さんのトランペットミニコンサートでした。「りんごの歌」や「青い山脈」など、昭和の名曲を中心に演奏して頂きました。青春時代を思い出して涙する方もおられました。また楽器を志す中学生の方に向けてディズニーの「ホール・ニュー・ワールド」を披露して下さいました。伸びのある本物のプロの演奏に、参加者の皆さん年の瀬の慌ただしさを忘れ聞き惚れていました。

